



学校だより

都立王子特別支援学校 校長 葛岡 裕

〒114-0033 北区十条台1-8-41 Tel.3909-8777



本校でとれたみょうが
です。
本校の校章のデザイン
になっています！

「2学期、実習に挑戦」

校長 葛岡 裕

今年の夏休み、生徒たちは普段できない貴重な経験や思い出に残るような素敵な体験を重ねたことでしょう。この夏に挑戦したことを発表し、2学期の学習につなげてほしいと願います。ところで、私が夏休み中に行ってほしいと保護者会や終業式でお伝えした「姿勢を正すこと」、食事の時や学習の時に意識できたでしょうか。学習や仕事をするうえでとても大事なことです。2学期は学校と家庭で姿勢を正して学習、作業、食事をしましょう。2学期には、1年生は宿泊防災訓練と移動教室、2年生は修学旅行（北海道）があります。産業現場における実習では2年生は自分の適性を知る実習であり、3年生は職業を選択する実習です。



【自分の強みに自信をもって】

夏季休業中、本校進路指導部の研修企画で企業見学を行いました。

株式会社ドコモ・プラスハーティにおじゃまし、除菌清掃（チャレンジドハウスキーピングシステム）を実施している様子を見学させていただきました。障害のあるなしに関係なくクオリティの高い清掃を提供する会社です。社員全員が職業重度判定者ですが、環境設定や用具を工夫し、社員一人一人の強みや障害特性を活かして、掃除機の担当や機の除菌担当、椅子の除菌担当等に分担することで、組織としての力が発揮されます。また、社員が仕事をやりがいとして長く勤められるように、午後の1時間は国語数学等の学習の時間を設定し、社員育成や就労移行事業所と連携した定着支援を推進していました。社員一人一人が誇りをもって職に就き、主体的に業務に取り組んでいることが伝わってきました。（除菌清掃は本校の作業学習でも行っています。）

また、先日、夕刊をみていましたら、ココ・ファーム・ワイナリーの記事が載っていました。栃木県足利市に障害者支援施設「こころみ学園」のブドウ畑があり、園生が育てたブドウでワインを造る醸造場として畑のふもとに設立されたワイナリーです。園生の最高齢は94歳、大半がご高齢だそうです。除草は手作業、ブドウには一房一房に傘をかけ、ココファームが学園に作業を委託する形で園生は適材適所でワインづくりに参加しています。九州・沖縄サミットで、首里城での晩さん会に使われたスパークリングワインも手作業の成果で、園生が毎日2回、45度ずつ瓶を手で回転させるそうです。連日行われるとても大変なワインを瓶詰する単純作業も障害特性を活かして園生にとっては楽しい作業だったそうです。たくさんの園生がかかわってできたワインは大変評価され最近では、昨年のG7広島外相会合でも同社のワインが使われたそうです。

会社や施設なども障害者の得意な点を活かし適材適所で活動できるよう組織づくりを進めています。社員や園生は、自身の強みを活かして職務を遂行し、周囲から評価されることにより、職業人としての誇りを抱くことができます。さあ、自分の強みを活かし、実習にチャレンジしましょう。

【体罰ゼロ宣言ポスター】

体罰根絶に向けて、7月には全教職員で研修を実施しました。そして、標語を考え、体罰ゼロ宣言ポスターを作成しました。校内に掲示し、ホームページにも掲載します。

「深呼吸 熱くなったらクールダウン」

体罰0（ゼロ）がずっと続きますように、この標語を意識し、指導に努めます。



【全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会 創立50周年

平成29年度 第36回 全国研究協議大会東京大会の開催】

8月26日（土）、27日（日）東京プリンスホテルにて開催されました。本校PTA木村加代子副会長がこのPTA連合会の会長でいらっしゃいます。今回は1000名以上の参加という大変盛大な研究協議大会となりました。「多様性を認め合い共に育む心のネットワーク～すべては子供たちの笑顔のために～」を大会テーマに研究を深めたことに加え、50周年をお祝いし、全国の会員の交流を図りました。企画や準備等の役員の方々、子どもレクリエーション担当及び当日のスタッフの方々、当日出席された会員の方々、お疲れさまでした。また、生徒たちからは当日の出席者の記念品となる作業製品をいただきました。どうもありがとうございました。

☆進路指導部より☆

本年度、卒業後の進路先を考える機会として、PTA 進路対策部（王子第二、王子）や各部署と連携をしながら事業所の見学会を行いました。



【(株) 小松製作所 (コマツ)】

<対象>王子第二、王子の PTA 保護者<内容>人事部ビジネスクリエーションセンタの見学。会社概要や取り組みの説明。卒業生のインタビューや意見交換 等。

【富士ゼロックスシステムサービス (株)】

<対象>王子1学年の保護者<内容>電子化業務等の仕事の様子を見学。社員との質疑応答を通じた親睦。お話し好きな社員たちが、自分たちの働く生活などを発表。

【株式会社オカダヤ】

<王子>王子1学年の保護者<内容>倉庫内での作業を見学。当日、棚卸の業務で社員が少なかったが、PC データ入力や発送前のカウント、ピッキング、袋詰め等を見学。

【(株) 赤羽金属製作所】

<対象>王子1学年の保護者<内容>車の金属部品の製造、組み立て。溶接や機会を使用した仕上げなどの様子を見学。

【特別養護老人ホーム信愛のぞみの郷】

<対象>王子1学年の保護者<内容>リネン、清掃、デイサービスなどの見学。卒業生や実習でお世話になっている。

【社会福祉法人えんじゅの会 は〜とピア2 (生活介護・就労移行・グループホーム) 文京区】

<対象>王子第二、王子の PTA 保護者<内容>施設概要の説明や施設内見学を通して、重度の方の日中活動やグループホームについて情報共有や意見交換。

【いけぶくろ茜の里 (生活介護・就労 B・就労移行) 豊島区】

【大塚福祉作業所 (就労 B) 文京区】

【たいよう事業所 (就労 B・就労移行) 北区】

【小台橋あさがお (就労 B・就労移行) 荒川区】

※いずれも<対象>王子1年生の保護者<内容>事業所の説明と見学、質疑応答。

※その他3年生の保護者対象に、福祉事業所の見学を複数実施。

※福祉事業所形態の略：生活介護 (生活介護事業所)・就労 B (就労継続支援 B 型)・就労移行 (就労移行支援事業所)

2学期以降にも、PTA との連携で事業所 (企業・福祉) の見学会を実施します。

また、1年生の保護者・生徒対象の在住区別に進路先見学会も予定されています (11/22 水)。

是非ご参加いただき、今後のご参考にしてください。

☆今月の本校のホームページの更新の紹介☆



- ・学校概要
 - ・授業概要
 - ・教育計画
 - ・入学案内
 - ・王子美術館
 - ・給食の紹介
 - ・公開授業研究会 第一次案内
 - ・今月の学校便り 4号
- ぜひ一度ご覧ください。